

JAしまねびより

2018

8

August Vol.29

特集 島根のいいもの再発見!! 「斐川町 タマネギ」 斐川地区本部



Haruichi
斐川平野
収穫と築地松



島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー！

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

【斐川町 タマネギ】

8月は、斐川地区本部。出雲市斐川町で、タマネギの生産に取り組む、常松種苗(株)の常松信光社長にお話をお伺いしてきました。



お話をお伺いした常松信光社長



簸川平野に広がるタマネギの圃場。

先代の父親の時代からタマネギを栽培しています。平成23年に法人化し、種苗事業とタマネギ栽培を中心に農業を営んでいます。私自身は会社勤めを経て、農業に携わって15年になります。苗部会の一員としてタマネギをはじめトマトやスイカ、ナスビ、キュウリなどの種苗事業を行なっていく中で、おかげさまで、部会員として苗の品質は高い評価を頂いています。斐川町管内では、盛んにタマネギが栽培されていましたが、近年は生産者が減少、出荷量も減りつつあります。そうした中で、タマネギの生産を徐々に

タマネギの生産をはじめてどのくらいになりますか？



今年のタマネギは出来が良く、収穫量もいつも以上！

種苗店から苗部会に注文を受け、ナスビやキュウリ、トマトなどの苗を4月頃まで作り、5月をめどに出荷します。タマネギは9月に種を播いて10〜11月に苗を販売。自社での栽培は11月初旬に定植し、年が明けた5月下旬頃から6月にかけて、葉が倒れ始めたら収穫の合図、土から抜いていきます。その後7月に入ると、タマネギ苗を作るための土壌消毒など、管理を行い、一年を通して、なるべく効率よく

年間の栽培(事業)スケジュールはどのようなものですか？

拡大、現在は3・8ヘクタールの面積で栽培しています。

作業するよう心掛けています。

タマネギの栽培で感じる 事や、大変なことなどお りますか？

露地の色々な野菜と同じだ
と思います。天候や病気には
細心の注意を払っています。
特にべト病が厄介で、病
気が蔓延しないように管理を
徹底しています。また今年の
2月、急激に冷え込んだ影響
で早生（わせ）品種のタマネ
ギの生育が遅れました。毎年、
色々なケースが出現し、試行
錯誤しています。自分のイ
メージ通りにはいかず何が正
解か、さっぱりわからない事
も多々あります。ただ、失敗
を糧に、困難に立ち向かって



出荷作業は機械選別を導入し、効率があ
がったとはいえ、細々とした手作業や人の
目がもちろん重要で、一番手のかかる作業。



余分な茎と根を切り落とす作業は、タマネギ
を長持ちさせるためにも、とても大事。

いく事が農業の面白みでもあ
ると感じています。去年は初
めて、モチ米を栽培している
圃場約1ヘクタールの裏作と
してタマネギを定植し、無事、
収穫することができました。

タマネギの出荷には、選別
機を使いSから2Lサイズに
分別して出荷します。作業量
が多く、収穫したタマネギの
先端、余分な茎部分と根を、
ハサミを使い1個1個手作業
で切ります。みかんの選別機
を応用した穴にタマネギを通
して大きさを選別。この一連
の作業をパート従業員7〜8
人で行っています。適度な大
きさや長さになった苗を品種
ごとに100本単位、ワラで
結んで出荷します。多い時で
20万本位出荷します。すべて
手作業なので、労力をとても
要します。

タマネギは大小あります が、大きさによって味の 違いなどあるのですか？

大きさによる味の違いは特
にないと思います。多くのご
家庭でタマネギは身近な野菜
で、色々な食べ方があると思
いますが、焼く・煮込むこと
で、タマネギ本来の美味しさ
を楽しむことができます。大
きさによっての味の違いは大
差ないものの、早生（わせ）
のタマネギは一般的に甘みが
あり、柔らかいとされ、奥手
はよりシャキシャキ感を堪能
することができます。また、
現在栽培しているタマネギは
加工用として多く出荷してお
り、なるべく大きくするよう
にしています。

今後の抱負や展望を聞か せてください。

法人としてタマネギ生産に
携わる上で、従業員の存在が
あってはじめて、事業として
成り立つので、従業員を第一
に考えています。収穫や出荷
時など大事な時期に人手がい
ないと後手後手になり計画通
りにいかなくなります。従業
員を第一に考え、ちよつと空
いた時間や、土日のみの勤務



出荷作業には多くの人手を要し、その人
手を確保することが経営の鍵を握るという。

など、個人の生活スタイルに
合わせて働いてもらえるよう
努めています。遠方から出勤
する従業員もおり、ありがた
い限りです。みんなが和気あ
いあいとしながらも、真剣に
作業する姿は心強いです。少
子高齢化でタマネギを作る人
は少なくなってきましたが、食
卓には必要不可欠なものが、
食卓には必要不可欠なものが、
今後とも美味しいタマネギ
を作り続けて行きたいと考え
ています。



常松社長の笑顔に、今後の農業経営の
変化やあり方を見せられたような気がする。

タマネギ 一口メモ

斐川町では、以前はタマネギ栽培をする人がたくさんおり、野菜部会も概ね200人の会員がいたが、現在は数十人の規模まで縮小した。タマネギは価格の変動が比較的大きいとされ、輸入品も台頭してきたことから、徐々にタマネギの生産が減少してきた。そこで常松さんは機械化を進め、加工用としての出荷を強化、出東地区では最大規模でタマネギを生産している。規格外のタマネギは社会福祉施設に無料で譲渡するなど、社会貢献も定期的に行っており、斐川町産のタマネギが途絶えないよう使命感を持って生産している。



／ チャレンジ ／ 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

島根米の安定的取引拡大と販売拡大に向けた取り組み

需要や引き合いの強い米の生産、販売をすすめることで、長期安定的な販売が確保でき、稲作経営の安定・維持につなげることができることから、JAしまねは販売先卸と事前契約（収穫前契約・複数年契約）の締結に積極的に取り組んでいます。

販売先卸を通じて量販店や中食・外食等の実需者と産地の間で安定取引を拡大していくとともに、産地と実需者との結びつきによる「顔の見える販売」の強化につなげていきます。30年産島根米では事前契約をJA集荷目標値の80%にあたる34,000トンを目指し契約推進を行っているところです。

また、販売先卸ならびに実需者からは、特に「きぬむすめ」と「つや姫」に対しての要望数量（引き合い）が高く、今後ますますの作付拡大が求められています。

一層の生産、販売拡大につなげるべく、販売促進活動にも力を入れており、沖縄県での販売促進活動を4年前から実施するなど、「島根県産つや姫」は認知度を含め定着しています。また、県内においては島根米の販売促進、消費拡大に向けて広告宣伝・PR対策の強化に努めています。



<沖縄県におけるつや姫の販売促進活動>



<きぬむすめのテレビCM>

島根米生産者の皆さまへ

JAしまねでは、「農業者の所得増大」を最大目的として、JAに出荷をいただく島根米生産者の皆様からの30年産米の買取手法について以下のとおり実施させていただきます。

1. 出荷時の「仮単価」と、12月の「追加金」の2段階によるお支払いをいたします。なお、お支払いの考え方は29年産と同様とします。

8月以降12月にかけて、全国の作付状況や作況、また収穫量が公表され、これらの状況をふまえた需給見通しなどにより販売価格も左右されます。このことから、より精度の高い買取金をご提示するために2段階によるお支払いにより、生産者の皆さまの所得向上と計画的な営農を支援します。

2. さらに、精算可能財源が生じれば、翌年11月を目途に最終精算金をお支払いします。

これからも、結びつきの強い「島根米」の販売を通じて、高評価の確立を目指してまいりますので、30年産米も1袋でも多くJAへ出荷いただきますようお願い申し上げます。



JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

農事組合法人 サンライズうづか

組合長 向山 剛之

海士町の農事組合法人『サンライズうづか』では現在主食用米17ha、WCS（稲発酵粗飼料）用稲2.5haを栽培し水稻中心の経営を行っております。平成19年に経営面積10haでスタートし、現在の組合員数は13名です。耕作放棄地をなくし農地を維持する、地域の発展に貢献するなど地域農業を守るということを基本方針にしています。



JAしまねの農業振興支援事業を活用し平成28年にコンバイン、29年に大型の田植機を導入し、経営規模の拡大、作業効率の向上をすすめ、販売額も1,700万円と順調に実績を伸ばしています。また安心・安全・美味しい農産物を消費者に提供するため「美味しまね認証」の取得に向けた取り組みも始めています。

近年は異常気象・農業者の高齢化・担い手不足など農業を取り巻く環境はとても厳しい状況におかれています。マイナス面ばかりが目立つ時代だからこそ農業振興のチャンスと捉え、JAしまねと共に奮起し魅力ある事業活動ができるよう汗を流してまいりたいと思います。そして我々の取り組みに少しでも共感していただき、新規就農される若者が増える事を心より期待しております。

理事会情報（6月29日開催）

協議事項

- ① 農業所得増大・地域活性化応援プログラム「平成30年度県域企画応援事業計画」及び各要領の設定について
- ② 組合と理事との取引（契約）の承認について
- ③ 第4事業年度業務報告書について
- ④ デイスクロージャー誌2018について
- ⑤ 運営体制改革にかかる今後の進め方について
- ⑥ 理事の個別役員報酬額の決定について

報告事項

- ① 平成30年度JAしまね農業振興支援事業第1回（6月）申請について
- ② 「摘果メロン」に対する農業誤使用について
- ③ 米穀園芸情勢について
- ④ 畜産情勢について
- ⑤ 平成30年度第2四半期の余裕金運用計画額および運用方針について
- ⑥ 平成29年度防犯カメラ寄贈について
- ⑦ 平成29年度カーブミラー寄贈について
- ⑧ 組合と理事との取引（契約）の報告について
- ⑨ 未収金等の債権の償却について
- ⑩ 個人情報法の法違反又は法違反のおそれのある事案に関する報告書の提出について
- ⑪ 平成30年5月末主要実績について
- ⑫ 平成30年5月末月次決算について
- ⑬ 旧松江JA会館跡地の活用について
- ⑭ 就業規則制裁条項の適用について
- その他① 農政をめぐる情勢について
- その他② 青年・女性理事活動報告等
- その他③ 全農低価格モデルトラクターの機種決定について

雲南

「おもてなしプロジェクト」 JA自己改革を応援！

JAしまね雲南女性部は、今年度の統一行動として「おもてなしプロジェクト」と名付けたJA支店の美化活動を始めました。JA自己改革の後押しとなるよう「自分たちのJAを自分たちで守る」という意識を女性部員で共有するために、高橋美佐子部長が提案しました。高橋部長は「JAは自己改革の正念場を迎えている。JAをよりどころとしている私たちは大きなことはできないが、一緒に歩みを進めていく姿勢をアピールしたい」と思いを話します。

女性部雲南吉田支部は、植え込み花壇の剪定や入口付近の清掃。大東支部と加茂支部は、玄関周りを花で飾りました。参加した部員は「訪れた方々が、きれいな花で和んでもらえれば嬉しい。小さな活動だが、自己改革への大きな一歩だと感じた」と話します。

大東支店の糸原支店長は「ありがたい一言。JAグループも自己改革の取り組みを加速しているが、私たちには強力な応援団がいることを実感した」と感謝を述べました。



来店者からも「キレイになったね～」と声をかけられました

隠岐

JAカップ学童野球 松江・隠岐地区予選

JAカップ第35回島根県学童軟式野球選手権大会の松江・隠岐地区予選が7月14日から3日間、松江市鹿島町の深田運動公園野球場など4会場で行われました。24チームが出場し、隠岐からは、都万レッドスターズ・五箇ミラクルズ・西郷ファイターズの3チームが参加いたしました。

大会前日には、隠岐汽船ターミナル内において壮行式が開催され、佐々木賢治本部長が「健闘を祈ります」と各チームを激励しました。

隠岐の島町では島内の子供が減少し、野球チームの維持も困難になってきている中で各チームとも健闘しました。優勝は城西レッドスターズで、8月18日・19日の両日、松江市営球場で開催される県大会へ出場いたします。



くにびき

くにびき女性部が最優秀賞！ 中四国地区JA女性組織リーダー活動発表

くにびき女性部の諏訪智子さん（津田支部）が7月5日、米子市で開催された2018年度中四国地区JA女性組織リーダー研修会の「組織体験活動発表」に、島根県代表として出場し、最優秀賞に輝きました。

研修会は5日・6日の2日間行われ、9県のJA女性部員約250人が参加し、会員相互の交流を深めました。

当日は、各県の代表が自組織の活動について発表。諏訪さんは「食で繋（つな）がる縁・笑顔が広がる女性部の輪」と題し、郷土食材を使った料理教室や裏方として料理を提供した婚活イベントなど、女性部が関わった、さまざまな活動をユーモアを交え紹介しました。

審査員からは「とても力強く、表現力もすばらしかった。今後、さらに地域を活性化してくれるだろうと期待が持てる発表だった」と講評。諏訪さんは「名前を呼ばれた時は、びっくりした。女性部みんなの活動の賜物。JA全国女性大会でもしっかりPRしたい」と喜びと抱負を語りました。

来年1月のJA全国女性大会に諏訪さんは、中四国代表として出場します。



やすぎ

大型特殊免許(農耕車限定) 取得講習会開催

やすぎ地区本部は6月27日・28日の2日間、安来市穂日島町のやすぎ担い手支援センターで、大型特殊免許（農耕車限定）の取得に向けた講習会を開催しました。市内の営農組合や新規就農者など総勢10人に受講いただき、基本操作の確認や試験のポイントなどを学びました。

この講習会は、近年、営農組合や大規模農家において大型機械の導入が増加する中、免許を取得し安全に使用してほしいとの思いから毎年開催しています。講師は免許を持つJAの職員が主となり、受講者は交通ルールなどの座学講座を2時間程度受けた後、敷地内で実際に大型トラクターを運転し、走行確認や方向変換などの練習を行いました。

JAの職員は「試験に受かることも大切だが、安全に使用してもらうことを第一に免許取得の推進に力を入れています」と話しています。



斐川

はとむぎの魅力伝える

はとむぎ茶を中心とした関連商品を開発・販売しているJAしまね斐川地区本部よい食工房は、はとむぎの魅力地域の人たちに広く知ってもらい地産池消につなげようと、はとむぎ料理講習会を同地区本部のあぐりキッチンふぁみーゆで開催しました。講習会には、町内外から約30人にご参加いただきました。講師にはマクロビオティックを実践している郷土マクロビアン岡里美さんを招き、「誰でも簡単・お手軽レシピ」と題して、「はとむぎ冷やし坦々うどん」「はとむぎ入りポテトサラダ」など計4品を紹介しました。岡さんに手ほどきを受けながら調理をして、完成したあとはみんなで味わいました。岡さんは「料理を通じてマクロビオティックを楽しんでもらうことが一番の喜びです」と話し、参加者からは「いろいろな加工品があり様々な食べ方ができアレンジしやすいのも魅力」と感想が寄せられ、講習会は大盛況となりました。



隠岐 どうぜん

西ノ島町畜産振興施設が完成 家畜市場を開催

6月26日(火)浦郷市場(旧浦郷農協管内)老朽化に伴い建設が進められていた「西ノ島町畜産振興施設(旧黒木農協管内、美田船越)が完成しました。西ノ島町主催の竣工式が施設のお披露目を兼ねて行われ、当地区本部もJA農産加工場にて製造した紅白餅でもち投げをしました。

この西ノ島町畜産振興施設は、穏やかな美田湾の海岸道路沿いに立地しており、誘導レー尔付家畜市場セリ場、郡内家畜集出荷施設、飼料倉庫、糞尿処理施設、畜産研修施設が配置されています。当地区本部ではこの機能を余すところなく活用し、今後畜産業が地域の旗手となるよう取組んでまいります。また、7月5日(木)には同施設初の西ノ島家畜市場が開催されました。子牛119頭・成牛10頭の上場があり、畜産農家をはじめ関係者の方々にご協力いただき無事にセリ終えることができました。



石見銀山

職員海岸清掃ボランティア

大田市の各種団体で構成する「大田市海岸を美しくする活動実行委員会」は7月15日、同市久手町の「迫海岸」の清掃作業を行いました。実行委員会の一員である石見銀山地区本部からは、39名の職員が参加しました。

同実行委員会は、毎年海水浴のシーズンになると市内の関係機関、市民へ海岸清掃ボランティアへの参加を呼びかけ、海岸のごみ拾いをしています。参加者が一斉に清掃することで、生活環境の保全や海洋環境の保全の意識を高めることを目的としており、今年で15回目を迎えます。

当日は早朝から多くの構成団体が集まり、炎天下の中、海岸清掃を行いました。



迫海岸のごみ拾いをする職員

出雲

県版GAP「美味しまね認証」 認証産品を生産者がPR

ラピタ本店で7月17日から22日の6日間、島根県版の農業生産工程管理(GAP)制度「美味(おい)しまね認証」の認証産品のフェアを開きました。17日と21日は菌床しいたけ、アスパラガスの生産者らが店頭立ち、試食販売で消費者と交流しました。

販売したのは菌床生しいたけ、アスパラガス、青ネギ、「こめたまご」の4産品。試食には全ての産品を使ったオムレツを用意しました。会場には「美味しまね認証」の詳しい説明を掲示し、安全性と優れた品質が認められた産品であることをPR。来場者は「今まで意識したことがない制度でしたが、話を聞いて初めて分かりました」と話しました。

(有)旭養鶏舎、(有)福田ファームの「こめたまご」、JAしまねエコネギ研究会県認証グループの青ネギは、平成21年に認証を取得。JAしまね出雲しいたけ部会が生産する菌床生しいたけ、JAしまね出雲アスパラガス部会美味しまね認証グループが生産するアスパラガスは、今年3月に取得しました。安全・安心を目に見える形でPRしていきます。



販売した4産品

西いわみ

「おいしい」を届けます。 益田産アールスメロン初出荷

JAしまね益田メロン部会（部会長松本哲夫）は7月4日、夏の贈答需要期に向けたメロン「アールス」の出荷を始めました。

同部会では「アールス」の出荷時期を7月出荷の夏作と10月出荷の秋作に分けて栽培しています。

当日は、5戸の生産者が48個のコンテナを持ち込みました。出荷に先立って選果スタッフや部会員らが立ち会い、品質を確認しました。

JAでは夏作「アールス」の出荷目標を13,000ケース、約104トンと見込んでおり、京阪神市場や県内各市場に夏の味覚を届けます。



本店

アグリミーティング2018 最新技術や作業服を紹介

7月7、8日の両日、松江市くまびきメッセでアグリミーティング2018と第8回農機総合展示会を開催し、県内各地から担い手の皆様をはじめとした2,111名にご来場いただきました。会場ではスマート農業ブースや各種相談ブースをはじめ、セミナー、農機展示など、担い手のニーズに沿ったものを多数取り揃え、最新情報を提供しました。農作業服を提案するファッションショーでモデルを務めたのは、各地区本部管内の担い手のみなさんです。特別ゲストとして竹下組合長とJA女性部の長島部長が登場するなど、会場は大変盛り上がりしました。当日は島根大産直市も開催し、出雲農林高校の生徒さんや地区本部などが、新鮮な野菜や農産加工品を販売しました。



気分はパコレモデル
竹下組合長と出雲農林高校の生徒さん

島根おおち

都賀小水力発電所始動

島根おおち地区本部が保有している、都賀小水力発電所が改修工事を終え、7月13日に竣工式をとり行いました。

都賀発電所は、江の川水系塩谷川の豊富な水資源を活かし、農業の近代化に伴う電力需要の増大に呼応するため、昭和38年に建設されましたが、およそ半世紀に渡る稼働で老朽化が進んだため、再生可能エネルギー特別措置法の法改正を転機と捉え、同法に基づく電力の固定価格買取制度（FIT）を利用し、29年度より大規模改修工事に着手しました。

改修後の新たな施設では、年間145万kwh（キロワットアワー）の売電を予定しており、安全なクリーンエネルギーの活用・確保に向けた取り組みをすすめ、地域の水資源を活かした小水力発電所を後世に引き継ぎます。島根おおち地区本部では、都賀小水力発電所の他、角谷小水力発電所も保有しており、10月竣工予定としております。

改修工事にあたり、地元の皆様のご理解とご協力を頂きましたことを厚くお礼申し上げます。



いわみ中央

みんなで取り組もう！ 日差しを遮るみどりのカーテン

JAしまねいわみ中央地区本部は、JAしまねとJAしまね女性部の統一行動『みどりのカーテン』の実施にともない、5月から6月にかけて各支店でゴーヤやアサガオ、ふうせんかずらなどの苗をプランターに植えました。暑い日差しをさえぎるみどりのカーテンが、今では窓を覆うくらいにまでなりました。これからも支店の職員で水やりなどをしながら育てていきます。支店だけでなく、JA女性部のそれぞれの家庭においてもみどりのカーテンを実施しています。今年は特に猛暑が続き、このみどりのカーテンが大活躍してくれることでしょう！



タテのカギ

- ①電流を流したり切ったりする装置
- ④深谷、下仁田、九条といえば
- ⑥膝より下、くるぶしより上
- ⑦野山を耕して畑にすること
- ⑨鉄棒や跳び箱を使って行う一体操
- ⑪木を育てたり切り出したり加工したりする仕事
- ⑬体の90%以上が水分だという、水にすむ生き物
- ⑮年下の女きょうだい
- ⑰田楽にしてもおいしい紫色の実野菜
- ⑲あ、おいしそう。ひと——ちょうだい!
- ⑳カイコの繭から作ります

ヨコのカギ

- ①十五夜に飾る植物
- ②米の収穫作業の一つ
- ③エレベーターの表示では「B」
- ④よく飼われているペットなんだニャ
- ⑤石原裕次郎と牧村句子のデュエット曲「——の恋の物語」
- ⑧——足りて礼節を知る
- ⑩和風の携帯薬入れ。黄門様のドラマでおなじみです
- ⑫恋愛運や金運などを見てもらいます
- ⑬カラオケ店で離さない人もいます
- ⑮招く人がホストなら、招かれる人は
- ⑰月の模様はウサギがこれをついているように見えるとか
- ⑱佐渡島に保護センターがある鳥

二重マスの文字を A ~ D の順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	6	9		13	16	20
2			11		17	
		10				
3	7				18	21
	8			14		
4			12		19	
5				15		

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒699-1395 雲南市木次町里方1088-6
JAしまね 雲南地区本部 ふれあい課「クイズ」係
平成30年9月5日（水）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆
「ナツマツリ」

ヒ	マ	ワ	リ	バ	ス
ヤ	ス	リ	ア	ラ	ブ
ケ	ア	ジ	ソ	リ	
	ホ	イ	ツ	ス	ル
ツ	ル	カ	イ	テ	
ク	モ	リ	エ	ツ	グ
エ	ン	マ	イ	ナ	ス

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

けんこうさんぽ
健康散歩
JA島根厚生連

胸部CT検診を受けてみませんか?

- 家族に喫煙者がいる方
- 家族にがん歴のある方
- 家族・親戚に肺の疾患がある方
- 40歳以上の方
- 咳、痰などが続く方
- 喫煙者、喫煙歴がある方

特に検診をお勧めする方

- がん発見率が高い（胸部X線検査の約10倍）
- 微細ながんを発見できる（5mm程度まで発見可能）
- CTで発見された肺がんは早期の比率が高く、その治療成績も良好
- 喫煙による肺へのダメージがはっきりと描出される
- 一般診療に比べ低線量被曝
- 短い検査時間（5分程度）

胸部CT検診の特徴

日本人の死亡原因の第1位はがんで、その中で最も多いのが肺がんです。肺がんは早期ではほぼ無症状で、症状が出てからでも肺がん以外の病気でも見られる症状（咳や痰など）が多く、早期発見が難しい病気です。また、肺がんは「たばこを吸う人の病気」というイメージが強く、実際に喫煙との関連が非常に大きい病気ですが、近年、日本人男性の約3割、女性の約8割の肺がんは非喫煙者に発症しています。肺がんには喫煙の影響が非常に大きいタイプとそうでないタイプがあり、喫煙以外の生活習慣や受動喫煙、環境などとの因果関係もあるので、誰もが十分にかかる可能性があります。

肺がん検診と聞いてまず思いつくのは胸部X線検査（いわゆるレントゲン）という人が多いと思います。では、「胸部CT検査」による肺がん検診というものもある事をご存知でしょうか？現在、厚生労働省が定める肺がん検診は、40歳以上の人を対象とした年1回の胸部X線検査や、痰を採取して顕微鏡で調べる喀痰検査です。しかし、これらの検査では早期の肺がんを発見するには限界があります。胸部X線検査や喀痰検査では発見しにくい、より早期の肺がんを見つけるためには胸部CT検査による肺がん検診が有効です。



かくれ脱水に気を付けて！



熱中症予防に おにぎりは

いかが？

今年の夏は、とじかみ暑ー！



7月23日には気象庁の観測地点にて、5年ぶりに日本の最高気温が更新されました。平成最後の夏は記録的な猛暑が続ぎ、屋内でも熱中症対策は欠かすことはできません。そこで今回は、

熱中症予防にピッタリの意外な食べ物「おにぎり」についてご紹介いたします。



知らぬ間に黄色信号

●かくれ脱水症とは…

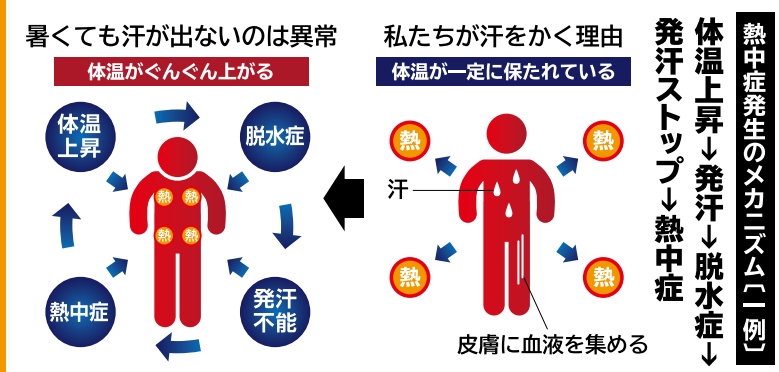
脱水症とは単なる水分不足ではなく、水分と電解質(主にナトリウム)が失われた状態です。少しずつ汗によって水分が減っていく場合は気づくことが難しく「自覚症状の無い脱水」かくれ脱水」と呼ばれ注意が必要です。

屋内でも注意が必要！

かくれ脱水は、体重の1%〜2%が減少しただけで起こってしまいます。炎天下での運動や労働の際は、しっかりと対策を取っている方も多いと思いますが、それ以外にも注意したいシチュエーションがあります。

早期発見が鍵です

本格的に脱水症状に陥る前に早期発見し、対処できるかが鍵となります。今すぐできる簡単なかくれ脱水のチェック項目を参考に、脱水症状かな？と思うことがあれば、涼しい場所へ移動し水分補給を行って安静にしてください。状態が良くならない場合はガンセンせずに、早めに近くの方に相談し病院へ行きましょう。



- かくれ脱水 チェック項目
- 唇や皮膚が乾燥している
 - 口の中や舌が乾いている
 - 手の甲の皮膚をつまんだあと、シワがなかなか戻らない
 - 爪を押して、色が白からピンクに戻るまで3秒以上かかる
 - 手や足先が冷たい
-

「おにぎり」が ピッタリなわけ

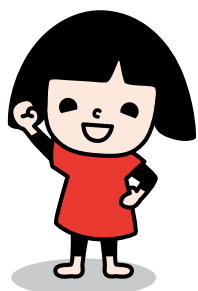
熱中症や脱水症が疑われるときには、食塩やブドウ糖などを水に溶かした経口補水液が効果的とされていますが、熱中症予防に有効な意外な食品として「おにぎり」があります。

私たちは、飲み物以外にも普段の食事から水分を摂取しています。お米は水分を吸わせて炊いているため水分量が多く、塩を使うおにぎりでは、失われた塩分も補給できて一石二鳥なんです！

※塩分の取り過ぎには注意してください。



つくってみよう！



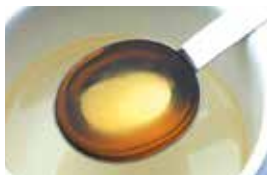
夏場に向いている おにぎりのつくり方

夏といえば気温が上がり、お弁当などの衛生面が心配になる季節です。夏場におにぎりを作るときは、下記の点に参考にしてください。



① ご飯を炊くときに「酢」を入れる

お酢は抗菌・殺菌作用がある調味料と言われており、ご飯を炊くときに少量入れることで長持ちするようになります。炊いている間は多少臭いがしますが、加熱すると酸味が飛ぶため、炊きあがったお米はさほど気になりません。目安としてはお米3合に対して小さじ1杯から大さじ1.5杯です。りんご酢などの調味酢は砂糖やうま味成分が入っているため、純粋なお酢を使用することで効果があります。



② しっかりと手を洗う

洗っていない手にはさまざまな菌やウイルスが附着していることが多く、料理を行う際はしっかりと手洗いをする必要があります。しかし、洗いすぎによって逆に雑菌が増えることもあるため、洗い・すすぎを2回に分けた1分程度が目安になります。また、作ってから食べるまでの時間が長くなる場合は、抗菌アルミオイルやラップ、調理用手袋を使い、直接触らないことが望ましいです。



③ 傷みにくい具材を入れる

気温と湿度が高い状態は、食材に雑菌が繁殖しやすくなります。そのため、抗菌・殺菌作用があり水分が少ない具材を入れることでより安全におにぎりを食べることができます。



夏におススメの具材No.1は「梅干し」です。昔ながらの塩分濃度が高くてしょっぱい梅干しは、殺菌効果があり、疲労回復につながるクエン酸が含まれています。梅干しが触れているところに殺菌効果があるため、刻んでごはん全体に混ぜることでさらに高めることができます。

今が旬の「大葉」は殺菌効果や食欲増進効果があります。海苔のかわりに巻きつけることで見た目も涼やかになり食べやすくなります。

また、「たらこ」はビタミンB1を含んでおり、お米をエネルギーに変換する手伝いをしてくれます。炒めることで保存性も高まるためおススメです。



おにぎりは具材のレパートリーも多く、朝ごはんや汗をかいた後の補食にうってつけですので、おにぎりを食べて元気に、健康にこの夏を乗り越えましょう！



ふれあい ニュース

雲南管内の旬な情報をお届け!

UNNAN FUREAI NEWS

01

圧巻の撚り合わせ 大しめ縄、6年ぶりの奉納

出雲大社神楽殿に奉納する大しめ縄の最終工程「大撚り合わせ」が7月15日、飯石郡飯南町花栗にある飯南町大しめなわ創作館で行われました。県内外から多くの人が訪れて見守る中、飯南町注連縄企業組合と地域住民ら約60人が力を合わせ、長さ13.5メートルにも及ぶ大しめ縄を撚り合わせました。しめ縄作りは同町の伝統文化の一つで、昭和30年代から出雲大社のしめ縄作りを手がけています。昭和56年に建てられた出雲大社神楽殿用の大しめ縄は、4〜8年ごとに新調されており、6年ぶりの奉納となりました。記念行事には関係者や特別来賓の三笠宮彬子女王殿下も出席され、式典が行われました。



▲力を合わせて撚りかける参加者

式典で飯南町の山碓英樹町長は「美しいしめ縄が完成しようとしており、うれしいかぎりです」と、同組合の菅武志代表理事は「予定通りに行うことができ、たいへん喜んでいきます」とあいさつを述べました。

雲南地区本部は今年度も、各農産物直売所の特色ある商品作りや効果的なPRに向けた講習会を行い、農家所得の向上に力を入れています。7月24日には、奥出雲産直振興推進協議会、県東部農林振興センター、同地区本部が共催する「平成30年度雲南直売所活性化セミナー」が開かれ、販売担当者ら20人が参加しました。講師は衣*食 企画とデザイン 菅野奈巳さんが務め、地域

食材をアピールするPOP(広告)作りや売り場のレイアウトについて講座が行われました。菅野さんは「求められている情報を、お客様の視点となつて提供することで手に取りやすい商品になる」と説明し、手書きPOPのコツを指導しました。奥出雲産直振興推進協議会の木村晴貞会長は「セミナーなどを通して会員同士の横のつながりも深めて欲しい。管内全体が協力することで、さらに成長



▲涼しいPOPの書き方を学ぶ参加者

産業への兆しが見えるのでは」と期待します。

02

高冷地の可能性探す 鹿児島からインゲン栽培

飯石郡飯南町は県下でも有数の高冷地帯で、夏期でも比較的に涼しい気候が続くため、県外から訪れる生産者が増えています。今年から30アールの畑でインゲン栽培を始めた、鹿児島県肝属郡錦江町の遊喜光範さん(55)は「高冷地の可能性を探しに来た。地元では定期的に作れない野菜が作れることが強み」

と話します。3年前から飯南町でミニトマトの周年栽培に取り組んでいる(株)福岡園芸の福岡和徳代表から「いい土地がある」と紹介されたことがきっかけです。現在は日量100キロを目標に作業を進めています。遊喜さんは「気候の違いによる利点は沢山ある。夏野菜にも可能性を



▲インゲンを収穫する遊喜さん

感じるため色々試していきたい」と笑顔で話します。

04 現場で正しい知識広めて 実践的鳥獣対策研修会

雲南地区本部は県東部農林振興センターと協力し、7月27日に「現場向け実践的鳥獣被害対策研修会」を開きました。JAしまねの営農指導員や雲南管内の農業普及員、市町村担当者に呼びかけを行い、約15人が参加しました。

農家と接する機会が多い指導員や普及員が、正しい鳥獣害の被害防止技術を身に付け、現場で広めていくことが狙いです。

研修会では同センター雲南事務所の鳥獣専門調査・指導員の梶誠吾さんが、加害動物の見分け方や捕獲員について。技師の田川哲さんがジビエの活用について講座を行いました。

主催者の1人である同地区本部米穀園芸課の高橋英次職員は「カラスの被害に遭い、自分が育てたトマトが無残な姿になっていたとき、生産者の気持ちに痛いほどわかった。我々が親身に



▲JA近くの畑で、侵入防止柵の説明を受ける参加者

なった対応をして、心の添え木になるべき」と呼びかけました。

05 選果場基軸にブランド化 特産として拡大目指す

飯石郡飯南町の野菜共同選果場では、メロン、トマト、パプリカの選果がピークを迎えています。パプリカは今まで、手作業で袋詰めを行っていましたが今年から機械化され、作業効率の向上と、高品質な商品の出荷が可能となっています。また、メロンは有利販売の先駆けとして、16度以上の高糖度のものを試験的に販売しており、評価も高い

ことからブランド化を目指しています。

今年には作付け面積も拡大しており、パプリカは12アール、トマトは5アール増加しています。飯南営農経済センターの福岡達也職員は「まずはこの3品目で販売高1億円を達成し、勢いを付けたい。選果場を基軸にブランド力の強化ができれば」と意気込みます。



▲厳しい暑さが続く中、飯南トマトを選果するJA職員

06 木次乳業で乳搾り体験 地元産の良質な牛乳学ぶ

雲南地区本部が開校するあぐりキッズスクールのキッズ生ら30人は7月14日、雲南市木次町の木次乳業有限会社で、模型を使った乳搾り体験や昔ながらの瓶入り牛乳を味わい、こだわりの牛乳作りについて学びました。

参加者は「自然体へのこだわりが美味しさにつながっていると分かった」「地元産の牛乳の良さを改めて感じた」と話しました。



▲牛乳を味わいながら耳を傾ける参加者

07 大東4年ぶり優勝 地区予選勝ち抜く

JAカップ第35回島根県学童軟式野球選手権大会の雲南地区予選が7月14日～15日に開催されました。木次運動公園野球場で行われた決勝戦では、大東野球スポーツ少年団が11-1で加茂スポーツ少年団野球部を下し、4年ぶり4度目の優勝を飾りました。

優勝した大東は8月18日～19日、松江市営野球場で行われる県大会に出場します。



▲優勝を果たした大東野球スポーツ少年団の皆さん



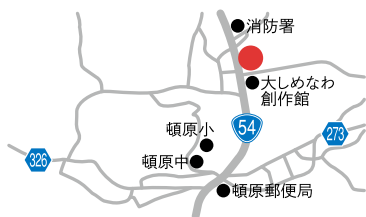
青空市 ぶなの里



- 1.平成14年に現在の建物が完成し、管内でも最大級の売り場面積となっています
- 2.棚は低めになっており、見やすく、手に取りやすいようになっています
- 3.地元産米100%のだんご粉はリピーターが多く、県外のお客さんにも人気です
- 4.売り場の奥には隠岐の島 特産品コーナーがありワカメやコンブ、こだわりのあごだしなどが並んでいます
- 5.旬の夏野菜が盛り沢山で、華やかな売り場となりました

丈夫な苗が大人気 活気あふれる直売所

国道54号線沿いの道の駅とんぼら内には、レストランやカフェ、直売所が並んでおり、地元客はもちろん観光客も訪れる立ち寄りスポットになっています。人気商品の1つの野菜苗は、病気に強く収穫量も多いと評判で、シーズンになると注文が殺到します。また、春秋にはR54食農連携プロジェクトとして、近隣の道の駅と連携したスタンプラリーを行っておりイベントにも力を入れている人気直売所です。



青空市 ぶなの里

TEL 0854-72-1530
 ① 飯石郡飯南町花栗47-1 (道の駅とんぼら内)
 ② [5月~10月] 8:00~17:30
 [11月~4月] 8:00~17:00
 ③ 年末年始

Aozoraichi Buna no Sato



元気に健康に
農業を続けていきたいです

各直売所に出品されている生産者の方に
スポットを当ててご紹介します!

農アグリ

農ライフ

No-Agri No-Life (第17回)

飯石郡飯南町

吉川 英雄さん(68)
きっかわ ひでお
 裕江さん(62)
ひろえ



- | |
|---|
| 1 |
| 2 |
| 3 |
1. 色とりどりの夏野菜は、直売所でも注目を集めています
 2. 収穫時期が近づいたアムスメロン。葉っぱが枯れ始めるとそろそろ収穫です
 3. 子どもピーマンは苦味が少なく、栄養価が高いことが特長です

つらいだけじゃ続かない 楽しさの秘訣は「遊び心」

吉川さんの家では、親子2代でパプリカやメロン、ブドウ、産直出荷用の野菜などを育てています。英雄さんが選定年々で退職したことをきっかけに、本腰を入れて農業を始めました。「若いころは無理もしたが、つらさがあった。今は力で解決せずに、自分ができることを探し、創意工夫することが楽しみにつながっている」と話します。

数年前から県の研修受入認定農家として農業研修生を受け入れるほか、一昨年には地元中学生の職場体験なども行っており、新しい出会いが刺激になっています。

裕江さんは「農業は、歳を取っても最後まで家族の一員として暮らせるといふ福祉的な側面もある。人に迷惑をかけず、自分たちが管理できる規模で遊び心ある農業を続けていきたい」と話してくれました。

うんなん 女子力



掲示板



JAしまね雲南女性部の活動を中心に、
「女子力」あふれる楽しい話題をお届けします。

JA女性部は、昭和28年に、農村女性特有の課題を解決するために設立されたものです。
JA女性部の活動に賛同される方は、どなたでも(農業を営んでいなくても)加入できます!!
あなたも地域の仲間と一緒に活動してみませんか。



女性部 掲示板

食べま専科・育てま専科

夏バテ知らずのスタミナ料理実習

と き/7月5日(休) ところ/かもてらす

今回は4月に植えた野菜を使い、お楽しみの調理実習を行いました。

ズッキーニポートやキュウリの中華風塩煮など、野菜メインの6品に挑戦し、夏バテに負けない、スタミナたっぷりの料理を作りました。参加者は「短時間でこんな食べ方ができるなら家でも作ってみたい!」と話しました。



皆さん手際が良く、短時間でできあがりしました

実地の授業では、顔を合わせて話す時間が少ないですが、調理実習では班ごとに分かれるため、いつも以上に和気あいあいと作業が進みました。次回講座は8月24日(金)に秋野菜の定植を予定しています。



美味しそう!早く食べた〜!

加茂支部

明るく笑顔あふれる地域づくりを目指す

加茂支部は138名の部員で活動しています。20年前に「自然を楽しむ会」を発足し、毎年、1日旅行を企画しています。今年度は6月下旬に43名が



バスの中は修学旅行のように賑やかでした

浜田方面へ向かいました。あいにくの雨でしたがバスの中での会話も尽きず、親睦を深めることができました。また、役員が集まり「おもてなしプロジェクト」にも取り組みました。加茂支店の後庭にみどりのカーテンとしてふうせんかずらを植え、玄関にはプランターを設置しました。お花がお客様を気持ちよくお迎えしています。「女性が笑えば世界は明るい」をモットーに、明るく笑顔あふれる地域づくりを目指しています。



ふうせんかずら育てます!

JA女子大掲示板 7月の女子大日誌

【美味しくてカラダよろこぶごはん】 おうちで薬膳料理!実践講座

と き/7月4日(休) ところ/飯南町上来島 ミセス・ロビンフッド
◎講師/オーナー 宮脇 多太恵 氏

7月は、バスで飯南町上来島の薬膳レストラン「ミセス・ロビンフッド」へ向かい、薬膳料理について学びました。初めに、国際薬膳食育師の資格を持つ宮脇多太恵シェフより「体は季節に採れる食材を求めている。調理技術によって、旬の食材と薬効を生かしていただくことが大事」と講座を受けました。その後4班に分かれ、家にある材料でできるドレッシング作りを実践しました。旬の大葉を使ったものや、白みそにりんごジュースやえごまを加

JA女子大学雲南校とは? 多分野にわたる講座を受講することで、やりたいことを見つけ、新しい仲間を作っていく場所です。

えたもの、手作りマヨネーズなどをつくり、野菜たっぷりのランチと共に味わいました。

●アンケートより

オーナーさんのお肌がとてもきれいで、やはり薬膳を食べておられるからだと思いました。

(学籍番号 U8-011:西村佐紀子)



野菜本来の美味しさを引き立たせる、ドレッシングを学びました!

新しい出会い、知識に触れるきっかけづくりをあなたに。
暮らしをもっと豊かにする学院生活をはじめませんか?

JA女性大学院雲南校

華 karin 凜

第2期生募集!

さあ、オトナを磨こう

受講資格 / 雲南地区本部管内(雲南市・奥出雲町・飯南町)在住の50歳以上のJA女性部員
※部員以外の方は、女性部加入により受講していただけます。

入学金 / 5,000円* **定員** / 20名

申込締め切り / 平成30年9月7日(金) (定員になり次第締め切ります)

申込・お問い合わせ / JAしまね雲南地区本部 ふれあい課

tel.0854-42-9053

※講座の内容によっては別途材料費をいただく場合がございます。

JA女性大学院雲南校 第2期講座(予定) 平成30年10月～平成31年8月まで(全6講座)

開催月日	講座	内容	講師	【敬称略】
平成30年 10月4日(木)	入学式 似顔絵道場	入学式の後、第1回の講座では似顔絵を描くコツを楽しく学びます。	画家 野々村 直通	
12月18日(火)	料理教室	今年のXmasは、家族もビックリ。イタリアンメニューでおしゃれな夜を演出。	イタリアンとフレンチの 家庭料理講師	森山 茜
平成31年 2月19日(火)	ブリザーブドフラワー	世界に1つだけの作品。わくわくが止まらない素敵な時間に…	Skimmia flower works	伊藤 かおり
4月 調整中	そば打ち体験	奥が深いそば打ちに挑戦!美味しくいただくコツも教わり、今日からあなたもそば通に。	三刀屋町 明石ふれあい館	スタッフ
6月 調整中	健康の話&茶話会	気分が晴れない梅雨のシーズン。カラダのメンテナンスでリフレッシュ!	JA厚生連職員	
8月 調整中	卒業式 記念品作成	1年を振り返り、卒業記念品を作ります。内容は、お楽しみに…		調整中

※オプション講座として修学旅行も企画しております。

雲南すずらん福祉センターだより

◆訪問介護部会研修兼ヘルパー定例会◆

◎と き / 9月12日(水)9時～13時

◎と ころ / 雲南消防署会議室

◎内 容 / 「普通救命講習」

◎講 師 / 雲南消防署 担当課

◆訪問介護員(ヘルパー)の募集◆

◎資 格 / 初任者研修以上、介護福祉士(研修制度あります)

◎勤務場所 / 雲南すずらん福祉センター

※その他施設介護職員の募集も行っております

●ご相談・お問い合わせは…雲南すずらん福祉センター ☎0854-42-9120

あなたも農業者年金に加入しませんか?

国が支える。安心が大きくなる。

農業者年金は、農業者の方々の老後の生活の安定を図ることなどを目的とした、農業者だけが加入できる、積立方式(確定拠出型)の「農業者のための年金」です。

農業者年金へは、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。

◎国民年金第1号被保険者
(国民年金保険料納付免除者を除く)

◎年間60日以上農業に従事
60歳未満

●お問い合わせは…お近くのJA窓口 または農業委員会へ

萌美野だより

暑い暑い夏が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか?ステーキハウス萌美野ではこの夏も、とびつきり美味しい奥出雲和牛肉の多彩なメニューをご用意して皆様をお待ちしております。

おススメ① 特選奥出雲和牛ヒレステーキ

1頭の牛から約3%しかとれないヒレ肉を贅沢な厚さにカット。とても柔らかくて、脂肪が少なく上品な味が特徴です。

おススメ② うま辛担々麺

ステーキハウスで担々麺!? 奥出雲和牛肉とコシヒカリ米粉入り麺で作上げた至極の一杯。平日のみの1日限定10食です。

JAしまね雲南地区本部 専営 ステーキハウス萌美野

◎住所 / 飯石郡飯南町上赤名1664 ☎0854-76-29883

◎営業時間 / 11時～15時(LO) / 14時30分、17時～21時(LO) / 20時30分

◎定休日 / 木曜日(休日の場合は営業)

●採用(7月17日付) / 雲南すずらん福祉C福祉事業2課 / 大野陽一

●依願退職(7月31日付) / 藤原克彦(営農部中央営農経済C)

※()内は旧部署、Cはセンターの略

地区版



年金記録をチェック!

「ねんきん定期便」などの年金見込額

50歳以上なら、現在加入している年金制度に60歳まで同じ条件で加入し続けたものと仮定した老齢年金の見込額が表示されます。

※会社員などで、途中で給与などの労働条件が変われば、実際の受給額は見込額とは異なるのでご注意ください。

※老齢基礎年金の見込額が満額に届いていない場合、国民年金保険料の免除・猶予・未納のいずれかの期間があります。年金記録に漏れがないか年金事務所などに

ご相談ください。

※年金受給後に厚生年金保険に加入して働くと、老齢厚生年金がカットされることがあります(在職老齢年金制度)。



59歳のときに届く 「ねんきん定期便」の年金記録

封書で、これまでの年金記録が届きます。心当たりのない未加入期間がある場合は年金事務所などで相談してください。自分の年金記録に統合されていなかった記録が見つければ、年金額がアップする可能性があります。

年金についてのご相談はJAで! 年金相談会のご案内

無料

●大東支店

9月20日(木) 10:00~15:00

◎お一人おひとりの相談会です。できるだけご予約下さい。

◎お問い合わせは、各支店窓口までお気軽にどうぞ。

ローン金利

商品	金利
住宅ローン(保証料込・当初15年固定)	0.85%

8月10日現在

※JAではお子様の人数に応じて金利引下げを実施しております。その他、条件を満たした方はギフトカードが貰えるキャンペーンがあります。

商品	初回の金利	
マイカーローン	固定型	1.45%
	変動型	1.40%
カードローン	変動型	7.10%
住宅ローン利用者向けカードローン	変動型	4.50%

8月1日現在

※上記の金利は、他の引下げ項目も含め最大引下時の金利です。その他、様々な内容があります。詳しくはお近くのJA窓口まで。

グリーンセンターだより

豊作のまず手はじめに

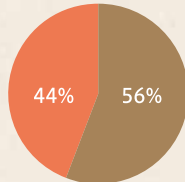
「雲南専用土づくり肥料」!!

雲南地区本部では平成25年より広く管内の土壌を分析してきました。その結果、共通して不足している養分があることを突き止めました。それらの養分を効率的かつ省力的に補給できるよう開発されたのが「雲南専用土づくり肥料」です。

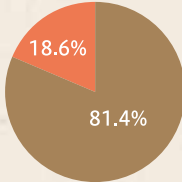
H28年土壌分析結果(成分過不足状況)

不足圃場割合
適正圃場割合
過剰圃場割合

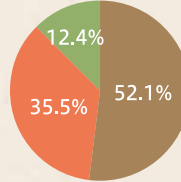
〈けい酸〉



〈酸化鉄〉



〈加里〉



保証成分(%)

リン酸	加里	アルカリ分	けい酸	苦土	マンガン	ホウ素
2.6	3.0	25.0	20.0	3.8	2.6	0.07

含有成分(%)

酸化鉄	亜鉛	銅	モリブデン
20.0	0.03	0.02	0.002

土壌に不足しているけい酸、鉄、加里をバランスよく配合しています。水稻の生育に必要な微量元素・ミネラル分も含んでいる為、米の品質向上が期待されます。

施用効果

その1

リン酸・カリ・ケイ酸が、強い根を多く伸ばす!

その2

鉄分がガス沸きから根を保護し、健全に保つ!

その3

微量元素が毛細根を発達させ、栄養吸収促進!

●施肥量目安 | 60kg~100kg / 10a

●税込価格

[20kg]

[200kg]

2,217円 21,643円



お求めはお近くのグリーンセンターまで!

9月の外勤日 12水 13木 14金

※支店によっては変更する場合があります。詳しくはお近くのJA窓口までお問合せ下さい。

●子牛市場成績表

中央“小幅高”の相場展開

地区名	種別	取引頭数	最高価格	最低価格	平均金額	平均体重	キロ単価
雲南地区本部	雌	37	896,400	212,760	690,850	278	2,486
	去	42	911,520	549,720	776,597	303	2,560
中央市場	雌	94	1,032,480	86,400	678,366	279	2,435
	雄	0	0	0	0	0	0
	去	118	1,042,200	381,240	780,346	302	2,584

平成30年7月の全国主要子牛市場平均価格は、雌709,243円(前月比99%)、去勢808,886円(前月比101%)、計766,385円(前月比100%)でもちあいの取引となっています。

畜産市況

7月





おいしくて形の良い ダイコン作り のポイント

板木技術士事務所 ● 板木利隆

ダイコンは、強大な根を速いスピードで地中に形成するので、根形や品質が土壌や肥料栄養の影響を受けやすい性質を持っています。

そのためには、次のポイントを押さえて育てることが大切です。

(1) 畑の準備と元肥の施し方

少なくとも種まきの20日以上前に畑全面に石灰をまき、石ころや木切れなどを取り除きながら30cm以上の深さによく耕します。吸肥力は強い方なので、前作に堆肥が施してあれば、特に堆肥を与える必要はありません。

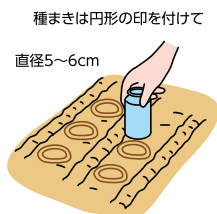
痩せ地で有機物不足が心配なら、完熟堆肥と有機配合肥料をよく混ぜ合わせ、事前に醗酵させた物を、株と株の間に当たる所に施し、根の伸びを妨げないようにします。

(2) まきどきを守る

早まきし過ぎると病害虫の被害を受けやすく、遅過ぎると根の肥大不足になります。関東南部以西の温暖な平たん地のまきどきは8月中旬～9月中旬です。品種による違いもあるので、種子を求めるときに適期を確かめ、適期範囲のやや遅めにまき、管理を入念にして成長を促進するよう心掛けましょう。

(3) 間引きと追肥、入念な土寄せ

種子は1カ所5～6粒を、瓶などで円状に付けた溝にまきます。発芽して本葉1枚の頃から8～9枚の頃にかけて3回ほど間引き1本立てにします。間引く際には、子葉がハート形で素直に開いている株を残すようにします。異常に育ちの早い株や、形が非対称の株は、岐根や短形



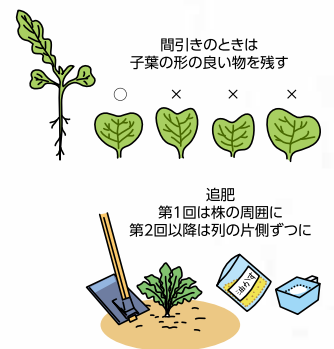
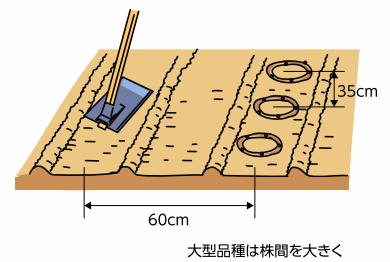
になる場合があるので残さないよう注意しましょう。

間引いたら株の周りに土を寄せ、風で振り回されないように保護し立ち上がらせます。追肥は第2回の間引き時から半月ごとに3回ほど与え、土を掛けて畝を作ります。肥料は化成肥料と油かすに加え、米ぬかを混ぜると食味が良くなります。

(4) 害虫の予防、駆除を怠りなく

アブラナ科野菜の常として各種の害虫（シンクイムシ、コナガ、アブラムシ、ハスモンヨトウなど）の被害が出やすいので、早めに発見、適応農薬を散布して防ぎます。

農薬に頼らない防除法としてはソルゴーを何列か置きに作り障壁にすること、防虫ネットやべた掛け資材の被覆などがあります。被覆は種まき後3週間以内ぐらいにししないと生育に支障を来すので、除覆する時期に注意してください。



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



JALしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ
優待割引のお知らせ



JALしまね ×



メガネの三城

メガネ一式
10%OFF!!

補聴器
5%OFF!!

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

提携店舗 島根県内メガネの三城全店 ※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。

お問合せ



JALしまね 本店経済部生活課 [TEL] **0853-25-8907**

農業技術センターフェア

2018

～島根が魅せる、農業の‘いま’と‘みらい’～

[と き] 9月15日(土) 9:30~14:30

[と ころ] 島根県農業技術センター (出雲市芦渡町2440)

研究展示・セミナー

- ・メロンやブドウの育種、自家製発酵有機肥料等についてのセミナーと試食
- ・新技術等のパネル、現物展示、研究は場見学、栽培技術相談
- ・玄米の食味値測定 (1人2点まで: 1点につき玄米200g)

農産物・加工品販売

- ・職員が丹精込めて作った果物、野菜、花等の販売
- ・地域の特産物販売
- ・農福マルシェ (福祉事業所の製品)

お楽しみイベント

- ・野菜収穫体験
- ・ビンゴ大会、クイズラリー、キッズコーナー
- ・農業女子農作業服の展示
- ・出雲農林高校太鼓部の演奏、ふれあい動物園

■お問合せ■

☎0853-22-6708 島根県農業技術センター



- ・JR 西出雲駅から徒歩10分
- ・国道9号線渡橋交差点から車15分

謹んで豪雨災害のお見舞いを申し上げます

この度の大雨により被害を受けられました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

島根県農業協同組合
代表理事組合長 竹下正幸

島根産まれの食材レシピ

しまねうれしぴ

料理研究家 土井小百合

トマトカレー



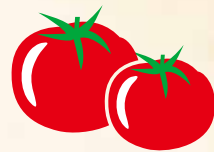
水を入れずトマトの水分のみで作るカレーです。トマトから水分が出るように弱火で煮込みます。いつものカレーにトマトを入れるだけで甘みと酸味がプラスされてとっても美味しいです。

●材料（4人分）

米	2カップ	チリペッパー	小さじ1~
鶏もも肉	1枚	ターメリック	少々
玉ねぎ	2個	ガラムマサラ	小さじ少々
トマト	4個	カレールウ	4皿分
にんにく	1かけ		
サラダ油	大さじ1		

●作り方

- ①鶏肉は一口大に切り、塩、コショウをする。
- ②玉ねぎは千切りにする。トマトは皮を湯むぎにし、1cm角に切る。にんにくはみじん切りにする。
- ③鍋に油を入れ、にんにくを入れ香りが出たら、玉ねぎを入れて炒める。
- ④鶏肉も入れ炒める。
- ⑤鶏肉に火が通ったらトマトを入れて炒め、弱火にしてフタをして煮込む。（好みにより、チリペッパー、ターメリック、ガラムマサラを入れる）
- ⑥トマトが煮崩れ、水分が出たらカレールウを入れる。



表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は簸川平野の稲刈り風景です。簸川平野は、主に斐伊川が運んだ土砂などが堆積してできた沖積平野で、肥沃で平らという特徴から、山陰でも有数の穀倉地帯として知られています。早いところでは8月に稲刈りが始まり、夏の入道雲と簸川平野の代名詞ともいえる築地松が相まって、当地特有の風景を見ることができます。

編集後記

県内の多くの小学校では、JAが主催する「みどりを守る児童画コンクール」への出品を、夏休みの宿題の一環で取り入れていただいています。夏野菜の収穫や、おじいちゃんの畑仕事をお手伝いする様子など、素敵な夏を過ごしたことが伝わる絵ばかりで、私の毎年の楽しみです。今年はどんな夏だったかな？（和）

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

